

東林館高等学校 通信教育実施計画

科目名(単位数)		コミュニケーション英語 I			
対象年次		期別	必要面接時数	レポート数	
原則1年次		通年	12	10	
科目の概要	基礎的な英文内容を理解するとともに、興味のある身近な話題を取り上げて、英語に触れる。				
科目の目標	基礎的な英文内容を通して、言語や文化に対する理解を深め、英語に親しもうとする。				
年間学習計画・学習のねらい	学習内容	到達目標	スクーリング回	レポート回	試験範囲
	Pre-Lesson1 Pre-Lesson2	be動詞/一般動詞に関する表現を身に着ける。	1	1	前期
	Lesson1 This is My House	本文内容を正しく理解し、過去形に関する表現を身に着ける。	2	2	
	Lesson2 My Favorite Hero	本文内容を正しく理解し、現在進行形/過去進行形に関する表現を身に着ける。	3	3	
	Lesson3 Cool Culture from Japan	本文内容を正しく理解し、助動詞can,willに関する表現を身に着ける。	4	4	
	Lesson4 A Mirracle Mirror	本文内容を正しく理解し、to 不定詞に関する表現を身に着ける。	5	5	
	Lesson5 Finding My Future	本文内容を正しく理解し、動名詞に関する表現を身に着ける。	6		
	Lesson6 A Funny Picture from the Edo Period	本文内容を正しく理解し、受け身に関する表現を身に着ける。	7	6	後期
	Lesson7 Living on Ice	本文内容を正しく理解し、現在完了形に関する表現を身に着ける。	8	7	
	Lesson8 Building Trust in Space	本文内容を正しく理解し、itの用法に関する表現を身に着ける。	9	8	
	Lesson9 Pigs from across the Sea	本文内容を正しく理解し、関係代名詞に関する表現を身に着ける。	10	9	
	Lesson10 I am Malala	本文内容を正しく理解し、比較表現に関する表現を身に着ける。	11	10	
	Reading2 Alone	英語で書かれた読み物に興味を持ち、仮定法過去に関する表現を身に着ける。	12		
	評価方法	<p>年度末の成績評価は下記の通り行う。 レポート:50% スクーリング:15% 試験:35% レポート:教科書や学習書を活用し、取り組むこと。 スクーリング:年間計画に従い、各自で予習・復習に取り組むこと。 試験の得点:追試験の得点は、定期試験の得点と同等には扱わない。</p>			
単位の修得	<p>①レポート:締め切りまでに所定のレポートを提出し、合格すること。 ②スクーリング:年間12時間出席すること。 ③試験:前期試験、後期試験を受けること。</p>				
使用教科書等	All Abord!! English Communication I (東京書籍) All Abord! English Communication I 学習書(NHK出版)				
学習上の留意点	スクーリングの進行にあわせて復習をし、レポートに取り組みましょう。				